

メディア掲載のご紹介

【シャニム】76号に当社のビジネスが記事として紹介されました。

PR エコ・トラスト・ジャパンのLEDランプ「課題解決」講座

トラスト・ライトの詳細はこちらまで！



その④「SDGs対策」 LEDランプ専門メーカーの独自提案 CO2削減に貢献する 「レトロフィットソリューション」とは!?

SDGs——最近耳にすることの多いキーワードではないだろうか。「Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)」の略称だ。2015年のサミットで採択された国際社会共通の目標で、2030年までに達成すべき「17の目標」と「169のターゲット」で構成されている。

LEDランプ専門メーカーのエコ・トラスト・ジャパンは、その達成を支援すべく、新たに「レトロフィットソリューション」提案をスタートした。これはSDGsの目標の一つに掲げられた「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」について、LEDランプメーカーの独自の視点から、その達成を支援するものである。

具体的にはLED照明化を推進するにあたり、照明器具には蛍光灯用の既存器具を取って流用。ランプのみをLED化することで、エネルギーのクリーン化を加速するのである。

周知のようにLED照明化には「器具ごと交換形」と「ランプ交換形」があり、従来は主にインテリア性などから議論されることが多かった。だがレトロフィットソリューションではこれを環境負荷の観点から論じ、ランプ交換形を推奨するもの。その主なメリットは次のようになる。

1. 廃棄物が少ない(既存器具を活かすため廃棄物は蛍光灯のみの)
2. CO2排出量が少ない(既存器具の廃棄と新規器具の製造によるCO2排出がない)。器具ごと交換形に対して約80%のCO2削減が見込める。

その上でランプ交換形には「既存器具の流用による導入コストの圧縮」や「軽微な工事による工期の短縮」そして「蛍光灯のみの廃棄による産廃費用の削減」などの経済的メリットが生じる。

「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」ではターゲットの一つに「2030年までに世界全体のエネルギー効率の改善率を倍加させる」を掲げているが、その達成には照明のLED化が不可欠だ。

ただし、単にランプをLED化して省エネ化を図るだけではなく、製造から設置、廃棄までのすべての工程で、エネルギー利用の効率化や環境負荷の低減などを実現すべきではないか。

レトロフィットソリューションはこれを念頭に置いており、様々な既存ランプをランプ交換形に対応できるLEDラン

プ専門メーカーならではのものだ。さらにはLED化を終えた企業に対しても、ランプ交換の二つの新提案をスタートしている。

一つは不点になったランプをその都度交換し、保守時期に全ランプを一斉交換する「個別の集団交換方式」であり、もう一つが、不点になったランプを一時的にそのままとし、保守時期に全ランプを一斉交換する「集団交換方式」だ。ランプ交換が容易ではない施設などでは、どちらも有効ではないだろうか。

同社の直管形LEDランプの販売が始まった2012年モデルとの比較で、現行モデルの消費電力は約27%もの省エネ化(※)を実現しており、摩耗故障期のLEDランプを交換する経済的メリットは大きい。

また、(一社)日本照明工業会においても、光源の定格寿命の約70%を経過した時点でランプ交換を行うことが経済的としている。

エコ・トラスト・ジャパンのLEDランプは、(一社)日本照明工業会の設計ガイドに準拠。優れた信頼性が担保されており、SDGsの達成には最適の商品ラインアップといえる。

■表 様々な照明タイプを取りそろえたエコ・トラスト・ジャパンの商品ラインアップ

	タイプ	主な特長・用途等
	トラスト・ライトRX 高効率200lm/Wタイプ	オフィス、店舗などあらゆる場所の照明に最適な直管形LEDランプシリーズ
	トラスト・ライトEX 高効率160lm/Wタイプ	
	トラスト・ライトG (直下照度重視タイプ)	
	GX16t-5口金タイプ	
	トラスト・ライトG 人感センサータイプ	屋内駐車場や倉庫など人のいない場所に最適
	トラスト・ライト高演色タイプ	印刷工場の色確認作業やショールームなど色を大切に空間に最適
	トラスト・ライトガラス管タイプ	切削加工工場などオイルミスト環境に最適
	トラスト・ライト高温環境タイプ・低温環境タイプ	冷凍倉庫や内照看板など環境の厳しい空間に最適
	FPLコンパクト蛍光灯形LEDランプ	店舗や老人ホーム、オフィスなどの照明に最適
	丸形LEDランプ	マンションの廊下などの照明に最適
	水銀灯形LEDランプ	商店街・公園などの街路照明に最適